

サポートツール全国キャラバン2013「教材教具研修会」in 長野 発達障害がある子ども一人ひとりのニーズに応じた 指導・支援の具体的方法

特別支援教育が法律に基づいて本格的に実施されてから6年が経過し、LD等の発達障害がある子ども一人ひとりのニーズに応じた適切な指導及び必要な支援の具体的方法が求められています。LD等発達障害がある子どもの特性は一人ひとり異なり、抱えている困難さも様々であり、学び方も違います。

一方、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」の提言の中では、「障害のある子どもと無い子どもが、できるだけ同じ場で共に学ぶことを目指すべきである」という方向性が示され、今後さらに、特別支援教育の推進によって蓄積されてきたノウハウの汎用化・ユニバーサルデザイン化・様々な障害の状態に応じた支援機器の充実を図っていく必要があります。

今回、講演とワークショップを通じて、「障害のある子どもと無い子どもが、できるだけ同じ場で共に学ぶ」ことのできる教育現場に必要な視点と指導の工夫のみならず、子どもの姿勢保持や身体の使い方なども含め、具体的なサポート例をともに学んでいきたいと思っております。多くの方のご来場をお待ちしています。

日時：2013年12月1日(日) 10:00~16:30

場所：児童発達支援センター にじいろキッズらいふ 多目的ホール

長野市若里6丁目6番14号 TEL 026-219-3780

(駐車場スペースが不足しているため、乗り合わせか公共交通機関をご利用ください)

参加費：一般参加者 1,000円

(但し、全国LD親の会加盟の親の会会員及び賛助会員は、500円)

申込：「よつ葉の会」ブログ内の申込フォーム <http://ldyotuba.naganoblog.jp/>

または FAX 026-248-6130 (竹内) (申込締切：11月25日)

定員：100名

主催：特定非営利活動法人全国LD親の会

共催：長野県LD等発達障害児者親の会「よつ葉の会」

後援：長野県教育委員会、長野市教育委員会、社会福祉法人長野市社会事業協会
一般社団法人日本LD学会、一般社団法人日本作業療法士協会、
一般社団法人長野県作業療法士会、日本感覚統合学会

NPO
法人 **全国LD親の会**

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-26-5 パロール代々木 415

FAX:03-6276-8985 E-mail: jimukyoku@jpald.net

プログラム

- 9 : 4 0 開場
1 0 : 0 0 開演挨拶・研修会の概要説明
- 1 0 : 2 0 講演1 「発達障害のある子どもの特性に沿ったサポートと教材の活用」
～使い方で変わる教材の有効性～
講師 山田 充 氏 (特別支援教育士スーパーバイザー・自閉症スペクトラム支援士アドバンス・
堺市立日置荘小学校首席(教諭)/通級指導教室担当・堺市特別支援教育専門家チーム・
堺市特別支援教育推進リーダー育成研修推進委員)
- 1 2 : 0 0 昼休憩
- 1 2 : 5 0 講演2 「作業の工夫で子どもたちを元気に！」
～発達障害のある子どもたちに応じた教材教具の工夫～
講師 丹葉 寛之 氏
(藍野大学医療保健学部作業療法学科講師・大阪府作業療法士会発達部門代表)
- 1 4 : 0 0 休憩
1 4 : 1 0 ワークショップ
1 6 : 2 0 質疑応答
1 6 : 3 0 終演挨拶

講演会参加申込票

送付先FAX : 026-248-6130 (竹内)

お名前	フリガナ
所属	<input type="checkbox"/> よつ葉の会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (<input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 作業療法士 <input type="checkbox"/> その他)
〒	
住所	
電話番号	Eメール
昼食弁当の申込み (代金 ¥600)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
※会場の周辺には、昼食をとれる店舗が少ないので、当日の昼食弁当を手配します。 代金は、受付の際、参加費と一緒に支払ってください。 (注文締切 : 11月25日)	

●お申し込みの際にいただきました個人情報は、当講座のみに使用し、必要がなくなり次第速やかに破棄します